

東日本大震災は災害発生から3年が過ぎました。被災地の皆様に関心よりお見舞い申し上げます。当事務所では、震災復興の取組やTEC-FORCEの活動を記録したパネル展示を行っています。また、大規模災害時に予想される建設機械器具の不足に備え、新たな協定を締結しました。大震災の記憶を風化させず、得られた教訓を活かし、地域の防災力の向上に努めていきます。

### 大規模災害時に優先して重機手配

当事務所を含む岐阜県内で事業を行う8事務所と、日本建設機械レンタル協会中部支部との間で、「災害時における建設機械器具の手配に関する協定書」について、3月11日に調印式が行われました。

本協定は、今後発生が予想される東海地震等の大規模災害の発生時に、当事務所などが行う緊急的な活動及びその支援体制が円滑に実施されるために、ブルドーザーやバックホウなどの建設機械器具の手配に協力していただき、円滑な災害復旧を行う事を目的としたものです。

この協定により、地域の防災力アップが期待されます。



協定調印後握手を交わす協定者

### 忘れない 東日本大震災

3年前の3月11日未曾有の大災害「東日本大震災」が発生し、多くの方が犠牲となり、今なお行方不明者の方の捜索が続けられています。また、現在でも多くの方が仮設住宅での避難生活を余儀なくされています。一日も早い復興を願わずにはいられません。

当事務所では、東日本大震災の記憶を風化させないため、現在、事務所1階の展示室において、東日本大震災の復興に向けた東北地方整備局の取組や中部地方整備局が派遣したTEC-FORCEの活動を記録したパネル展示を行っています。事務所へお寄りの際は、一度ご覧下さい。



東日本大震災関連のパネル展示

### 土砂災害から地域を守る =大仲津谷=

揖斐川町坂内坂本(さかうちさかもと)地先で工事を進めてきた大仲津谷(おおなかつたに)第1砂防堰堤工事(施工:株山辰組)は、下流の諸家(もろか)集落を土砂災害からまもり、横山ダム貯水池への土砂流入防止を目的とした、砂防堰堤を建設する工事で、今年度予定した工事が完成しました。

本工事は、堰堤本体の工事に着手するまでに、延々と既設の町道補強や農道拡幅を行わなければ工事箇所には到達出来なかったため、ほぼ丸1年の長きに渡って工事を行って来ました。

来年度も引き続き堰堤工事を行い早期の竣工を目指します。



大仲津谷第1砂防堰堤

#### 現場技術者の声



監理技術者  
株山辰組  
棚橋 伸仁 さん

普段は大型車両の通行のない町道を補強し、砂防堰堤を築造する工事でしたが、メインである堰堤が冬期施工となり、例年より少ないながらも雪や凍結と格闘の毎日でした。約1年にわたる工事となりましたが、無事故で工事完了できましたことは、本工事を温かく受け入れて下さった諸家地区の皆様方のご理解・ご協力と、寒い中でも「安全第一」で作業して頂いた、協力業者の皆様のお蔭だと思っております。有難う御座いました。

### ぽかぽか陽気に誘われて

あったかな陽気の日が続く様になり、出張所の隣の休耕地には菜の花が咲き始めました。その蜜を求めてミツバチが、あちらの花からこちらの花へと飛び回っていました。ミツバチたちも元気よく動き回る暖かい季節がようやくやってきました。



### 里山探検隊 H26 隊員募集中!

～揖斐川上流の魅力を探して見ませんか～  
募集要領は[ココをクリック](#) (事務所HPへ)



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしております。

発行 国土交通省中部地方整備局  
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所  
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3  
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626  
E-mail: [ibigawasabo@cbr.mlit.go.jp](mailto:ibigawasabo@cbr.mlit.go.jp)